

社会資本総合整備計画

我孫子市防災備蓄倉庫整備計画(防災・安全)

事後評価書

(当初)平成 29 年 3 月

(変更)平成 31 年 3 月

千葉県我孫子市

社会資本総合整備計画

平成31年3月19日

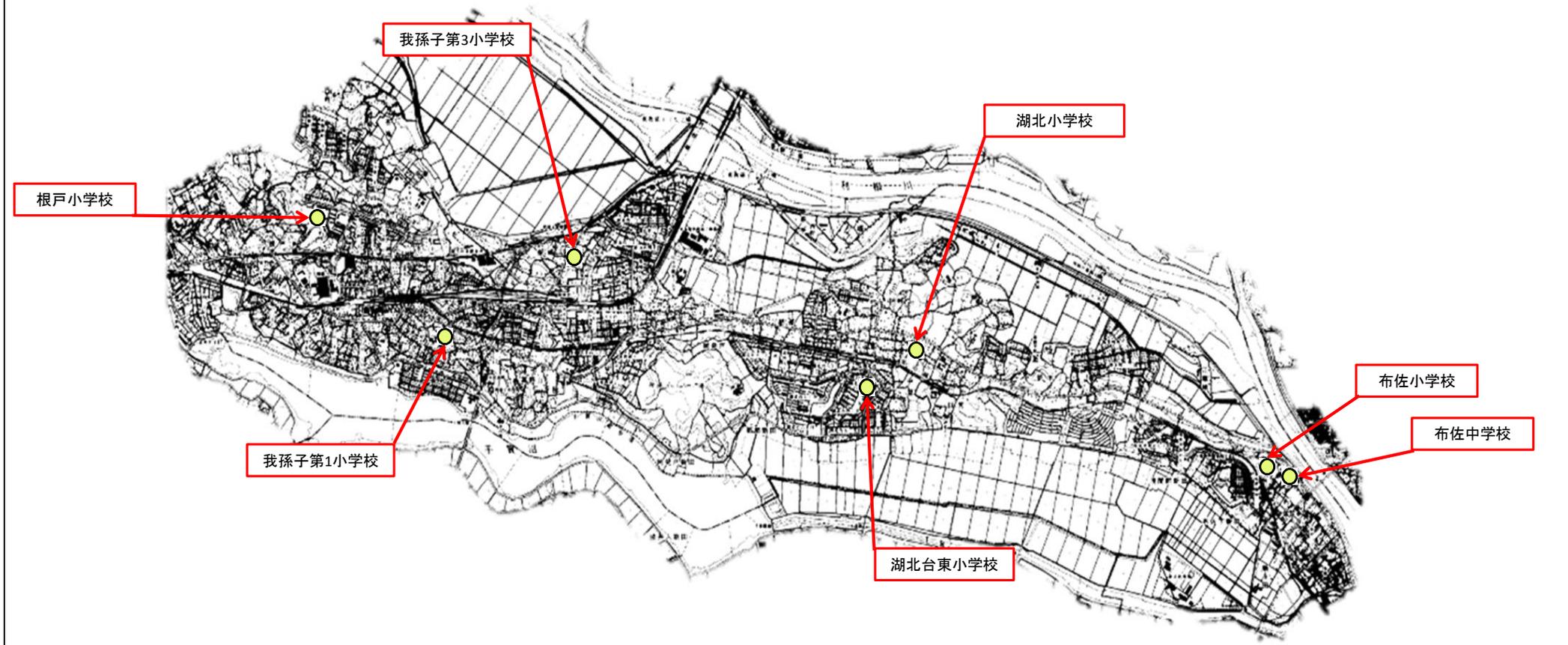
計画の名称	我孫子市防災備蓄倉庫整備計画（防災・安全）										重点配分対象の該当													
計画の期間	平成29年度 ～ 平成30年度（2年間）			交付対象	我孫子市																			
計画の目標	市内各小中学校へ学校防災倉庫を設置して、災害時の避難者支援対策の強化を行うことで安心・安全な災害に強い街づくりを行う。																							
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 学校防災倉庫を市内各小中学校7校へ整備する。 今回の整備計画により、各地区の災害時における応急復旧体制、避難所設営等の避難者支援を迅速かつ円滑に行うことができる。 																							
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H29当初)</th> <th>中間目標値 (H29末)</th> <th>最終目標値 (H30末)</th> </tr> <tr> <td>避難者支援を行える避難者人数</td> <td>(x) 1,264人</td> <td>(x)+(a)+(b)+(c) 9,839人</td> <td>(x)+(a)+(b)+(c) 9,839人</td> <td></td> </tr> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H30末)	避難者支援を行える避難者人数	(x) 1,264人	(x)+(a)+(b)+(c) 9,839人	(x)+(a)+(b)+(c) 9,839人	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																				
	当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H30末)																					
避難者支援を行える避難者人数	(x) 1,264人	(x)+(a)+(b)+(c) 9,839人	(x)+(a)+(b)+(c) 9,839人																					
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	2.7百万円	A	2.7百万円	B	0百万円	C	0 百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)													
事後評価（中間評定）																								
○事後評価（中間評定）の実施体制、実施時期																								
事後評価（中間評定）の実施体制						事後評価（中間評定）の実施時期																		
内部評価により実施した事後評価（案）に対し、市民の意見を反映させるため、パブリックコメントによる意見募集を行った。						令和元年11月																		
						公表の方法																		
						我孫子市ホームページに掲載																		
交付対象事業																								
A1 基幹事業																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考							
									H29	H30	H31	H32	H33											
1-A-1	都市防災	一般	我孫子市	直接	我孫子市	地区公共施設等整備事業	学校防災倉庫（約10㎡、7基）	我孫子市						2.7										
合計												2.7												
B 関連社会資本整備事業																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考							
									H26	H27	H28	H29	H30											
合計																								
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考													
C 効果促進事業																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考									
									H29	H30	H31	H32	H33											
合計																								
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考													
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考									
									H26	H27	H28	H29	H30											
合計																								

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況			
I 定量指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学校7校に学校防災倉庫を整備したことにより、各地区の災害時における応急復旧体制、避難所設営等の避難者支援を迅速かつ円滑に行うことができる。 		
II 定量的指標の達成状況	避難者支援を行える避難者人数	最終目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・H29当初、学校防災倉庫が設置されている小中学校 1校 収容人数 = (x)1,264人 ・新木・布佐地区 2校、収容人数 = (a)2,204人 ・天王台・湖北地区 3校、収容人数 = (b)3,438人 ・我孫子地区 2校、収容人数 = (c) 2,933人
		最終実績値	・目標値と同値
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校へ学校防災倉庫を整備することで、避難者支援対策の強化と共に備蓄食料及び備蓄資機材等の計画的な整備が可能となった。 		
3. 特記事項（今後の方針）			
<ul style="list-style-type: none"> ・今後も市内各小中学校への学校防災倉庫の整備を行い、災害時の応急復旧体制、避難所設営等の避難者支援の強化を図ると共に、計画的な備蓄食料及び備蓄資機材等の整備を推進する。 			

参考図面

計画の名称	我孫子市防災備蓄倉庫整備計画（防災・安全）		
計画の期間	平成29年度 ～ 平成30年度（2年間）	交付対象	我孫子市

凡例
学校防災倉庫：7校 ●





我孫子市防災備蓄倉庫